

〔 久良岐能舞台 〕
令和 7 年度業務計画及び収支予算
〔 株式会社シグマコミュニケーションズ 〕

- ※ 文中の事業欄において、
●：主催事業 ○：共催事業
を示します。
- ※ 文中の達成指標欄において、
□：定量的指標 ■：定性的指標
を示します。

1 施設の概要

施設名	久良岐能舞台
所在地	横浜市磯子区横浜市磯子区岡村八丁目 21－7
構造・規模	木造平屋建て
敷地・延床面積	施設延床面積 341.66 m ² 、管理区域面積 4,581 m ²
開館日	昭和 62 年（1987 年）10 月 6 日

2 指定管理者

法人名	株式会社シグマコミュニケーションズ
所在地	東京都品川区大崎 4 丁目 1 番 2 号
代表者	代表取締役社長 角 宣広
設立年月日	昭和 61 年（1986 年）4 月 1 日
指定期間	令和 4 年（2022 年）4 月 1 日から令和 9 年（2027 年）3 月 31 日まで
現指定管理者の 管理運営開始日	平成 18 年（2006 年）9 月

3 指定管理に係る業務方針 指定管理業務実施にあたっての方針

（1）基本的な方針

久良岐能舞台は「能舞台」という性質から、あまり馴染みがなく、入りづらいイメージを持つ方が多くいらっしゃいます。古来より続く厳かで神聖な空気は保ちつつ、「敷居は下げずに、跨ぎやすく」という方針をもとに、多くの方に施設に興味を持っていただき、足を運んでいただけるよう管理運営を行ってまいります。“能楽等の古典芸能の普及と振興”を図り、“市民の能楽等の活動支援を行う”ことが当施設の使命であると考え、今期の提案書に示したビジョン（中期的イメージ）を実現するため、これまでの運営経験とノウハウを活かし、次の 5 つの方針で久良岐能舞台の管理運営に取り組めます。

1. 初心者、経験者を含めた幅広い層を対象とした講座を引き続き推進し、能楽の愛好者育成、普及振興を図ります。

当施設では、能楽講座、囃子講座、日本舞踊基礎教室等の伝統芸能普及のための講座を行っており

ます。伝統芸能愛好者は減少傾向にありますが、今後も引き続き講座を実施し、能楽愛好者の増加を目指します。また、気軽に気軽に臨んでいただけるよう、あらかじめ回数の決まった講座のコースを開設いたします。最初の入り口として、まずは気軽に伝統芸能に触れていただく機会を創ります。

2. 子ども達が楽しめる鑑賞機会と伝統芸能を体験する機会を提供することで、次世代育成に取り組めます。

当施設では、小学生を対象に狂言鑑賞教室を行っております。また、4歳からの能楽講座も実施することで、若いうちから伝統芸能に触れてもらい、とっつきにくいイメージをなくし、伝統芸能の面白さを感じていただくことで、次世代を担う若者への伝統芸能普及に努めます。

3. 久良岐能舞台のある地域自治会、社会福祉協議会及び利用者団体等と協働して久良岐まつりを継続して開催し、施設がより一層市民の共有財として愛されるようにします。

当施設では、自治会や利用者団体等と協働し、久良岐能舞台の庭園を活用して「久良岐まつり」を行っております。より多くの市民に来館いただくことで、久良岐能舞台を身近に感じていただくことを目指し、地域の活性化にも貢献できるよう努めます。本年度は庭園の広場に仮設舞台を設置し、「薪能」の実施を検討しております。能楽の継承と地域活性化を図ります。

4. 庭園を含む施設の適切な保安全管理を行うとともに、魅力的な環境、美観の維持に努めます。

当施設は、自然環境に恵まれた美しい庭園があることも魅力の一つとなっております。美観を維持するとともに、安全管理に努めます。また、庭園植物に関する情報も発信することで、興味がある方を引き込み、足を運んでいただくきっかけに繋がります。

5. 能楽以外の文化活動についても支援を行い、様々な市民が施設に訪れ、当施設が地域の文化的コモンズとなるよう努めます。

能楽をはじめとした伝統芸能に関するご利用を優先はしますが、それ以外での利用についても、市民の文化活動を促進するために、ご利用内容を伺ったうえで、貸し出しを行い、より多くの市民から愛される施設を目指します。また、ユニークメニューが推進されていることから、要望があった場合は場所貸しのみならず、演者の紹介などでもサポートいたします。

(2) 令和7年度の業務の方針

ア 全体について

これまで、「より多くの地域住民に親しまれる場所」を目指し、能楽だけに拘らず「敷居を下げず、またぎやすく」をモットーに幅広いジャンルの事業を行ってまいりました。その中で、能舞台+庭園の環境、そして季節感を考慮し、毎年人気のあるイベントが幾つか出来上がりました。そのイベントをベースにして引き続き事業を実施してまいります。季節ごとに定番のイベントを実施することで、完売する事業を増やし、“市民の生活の中の一部に久良岐能舞台がある”ことを目指します。より多くの方に興味を持っていただき、来館者の増加に繋げ、地元の方々が愛着を持っていただける場所にいたします。

令和7年度は「薪能」という大きなイベントを実施することで、より多くの方に久良岐能舞台をアピールし、来館していただくことを目標としております。施設の更なる知名度の向上を図ります。

イ 使命1 文化芸術活動をはじめとする市民の活動の場になる

能楽等をはじめとした伝統芸能に関する活動はもちろん、演劇や撮影利用等、様々な市民の活動の受け皿となることを目指します。

ウ 使命2 文化・芸術の鑑賞の機会を提供する

上質で発信力のある事業を低廉な参加料金で開催し、文化・芸術の鑑賞の機会の増加に寄与します。

エ 使命3 次世代を担う人材を育む

小学生を対象とした「狂言鑑賞教室」の実施、「4歳からの能楽講座」を行い、伝統芸能に触れてもらうことで、次世代を担う人材の育成に取組みます。また、近隣の学校への学習サポートとして、能舞台の見学会や楽器体験等の受け入れを行ったり、令和7年度の目玉事業である「薪能」に近隣学校を招待する等、伝統芸能に触れる機会を提供いたします。

オ 使命4 地域のにぎわいを創出する

地域自治会や利用者団体等と協働で行っている「久良岐まつり」を実施し、地域のにぎわいづくりに貢献します。令和7年度は久良岐まつりと同日に「薪能」を実施することで、祭りと公演の相乗効果を図ります。また、地域や近隣施設と連携し、にぎわいづくりに寄与できるよう様々な取り組みを共に検討してまいります。

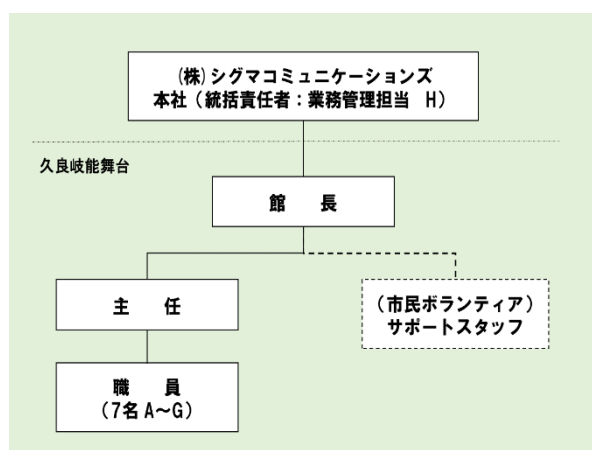
カ 使命5 利用者の視点に立ち、持続可能性を高める施設運営を行う

施設・庭園の美観を維持し、快適に利用できる環境をつくり、知名度向上のための広報活動に力を入れます。また、利用者の方々へのアンケートやヒアリング等を通じてご意見を集め、施設運営に反映させます。

キ 使命6 新型コロナウイルス感染症の影響を想定し、施設運営を継続する

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、お客様が安心してご利用いただける環境をご提供いたします。

4 運営組織の構造、人員配置



人員配置については、現場運営に最適な組織構造とし、基本的に全ての業務を現場で管理いたしますが、最終的な意思決定は本社統括責任者にて実施します。現場のスタッフについては統括管理責任者である館長を中心に、計9名のスタッフを配置します。職員D～Gのうち1名については本社で障害者雇用を行っている人物を配置し、障害を持つ方も働けるような環境を整えております。また、事業や庭園清掃を行うボランティアスタッフの協力も得て、管理運営を行ってまいります。

職名・職位等	人数	必要な職能・職務内容等
館長	1名	能楽等の伝統芸能の世界と業務上で関係を築く。現場管理責任者。
主任	1名	能舞台運営に精通している。運営業務責任者。
職員 A・B	2名	施設管理・広報業務・事業運営担当者。
職員 C・D・E・F・G	4名	施設管理・事業運営担当者。
職員 H	1名	本社統括責任者。業務管理担当者。(非常勤)

5 令和7年度の業務の取組

(1) 文化事業

令和7年度は能楽講座・日本舞踊基礎教室等の講座と前年度開設した「書道教室」と「茶道教室」も引き続き実施します。「伝統技能」を広く捉え、様々な講座を開設することで当施設へ足を運んでもらう方の増加を図ります。また、毎年ご好評をいただいている各事業につきましても引き続き実施してまいります。

(2) 集会や講演会利用への施設の提供

令和7年度は能楽等以外でのご利用のサポートも重点的に取り組みます。

(3) 施設運営

令和7年度は施設の知名度向上を重点的に取り組みます。

(4) 施設管理

令和7年度は施設内及び庭園の美観維持及び安全管理を重点的に取り組みます。

(5) 収支

令和7年度は施設利用料の増加及び自主事業参加者の増加を重点的に取り組みます。

(6) 各種計画書・報告書の作成及び業務評価

令和7年度はPDCAの確実な運用を重点的に取り組みます。

(7) その他

令和7年度は利用者の声に耳を傾け、施設運営に反映することを重点的に取り組みます。

※ 5 (1) ～ (7) の具体的な取組内容や指標は、指定管理業務計画表に記載します。

6 使命の指標の達成状況と重点的取組事項

(1) 使命1 幅広い市民に能、狂言その他の古典芸能を広める

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	磯子区・南区・港南区の属性別総人口比に対する年齢別の事業参加者の比率	0～14 歳：11% 15～64 歳：46% 65歳以上：44%	0～14 歳：5% 15～64 歳：45% 65歳以上：50%	0～14 歳：7% 15～64 歳：53% 65歳以上：40%			0～14 歳：7% 15～64 歳：48% 65歳以上：45%	
2	事業参加者数に対する初めて来館した人の数の割合	4.7割	4割	4.9割			5割	
3	自主事業の実施回数	年間13回	年間8回	年間13回			年間8回以上	
4	学校プログラムの実施校数(3校以上)	9校	3校以上	10校			3校以上	

イ 定性指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	事業参加者、子どもたちや学校の声(アンケートやインタビュー調査)	R 4 実績	アンケート実施100%を達成。「娘が誇りをもって能を習っている。チャンスを与えてくださり、温かく迎えてくださり感謝申し上げます。」「狂言教室について、『毎年このような機会を』と思うとともに、一部の学校だけでなく、どの学校の子どもたちにも毎年体験させてほしいと感じた。」といったお声をいただいた。
		R 5 達成指標	アンケート実施100%
		R 5 実績	アンケート実施100%を達成。「講座は毎回楽しく、こ

			れまで縁のなかった分野について学ぶことができ、新たな顔見知りも増えました。近所ながらあまり立ち寄ることがなかったのですが、稽古で通うようになり、より親しみが増しました」、「“本物”を生で拝見することができて、貴重な体験となった。」といったお声をいただいた。
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	アンケート実施 100%
		R 8 実績	
2 ★	能公演、狂言等の伝統芸能に関する事業に加え、より多くの市民に施設に来館いただき、施設そして古典芸能にも興味を持ってもらうよう、コンサート等の幅広い事業を実施する	R 4 実績	伝統芸能に加え、怪談講談やクラシックコンサート等、幅広い事業を実施。結果、「初めて来館した」という方が平均して約5割となった。
		R 5 達成指標	幅広い事業を実施
		R 5 実績	能楽、狂言に限らず、横浜芸者と神楽による公演や講談等、幅広い事業を実施。日本舞踊の公演では、より多くの方に興味を持っていただけるよう、落語と舞踊と義太夫を組み合わせた公演を実施。結果、「初めて来館した」という方が平均して約5割となった。
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	幅広い事業を実施し、多くの市民に来館いただく
		R 8 実績	

ウ 使命1を達成するために重点的に取り組む事項

能楽等の伝統芸能に触れたことのない方々に一度足を運んでいただき、二度三度と楽しみを求めて来館していただけるよう、様々な魅力的な伝統芸能の鑑賞等の機会を企画してまいります。

また、使命4と共通して重点的に取り組む事項として、「久良岐まつり」にて、薪能を実施することを検討しております。薪能を通じて、様々な方々へ伝統芸能の鑑賞機会を提供してまいります。

(2) 使命2 能楽等に携わる人材を育む

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	能楽等の技術を学ぶ講座や愛好者の交流ができる事業数	9 講座	7 講座	9 講座			7 講座以上	
2	事業参加者数に対する継続的な事業参加者の割合 (アンケート集計)	7.6 割	7 割	8.0 割			8 割	
3	アンケート回収率	100%	100%	100%			100%	

イ 定性指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	近隣の能楽等を中心とした文化団体の状況を把握し、自主講座への勧誘や活動のサポートを行う	R 4 実績	施設利用者や磯子区の館長連絡会にてヒアリングを実施し、文化団体の状況把握に努めた。能楽等伝統芸能を嗜む団体は高齢化によりメンバーが減少し、新しいメンバーもなかなか集まらない厳しい状況。利用者団体存続のため、メンバー募集を支援した。
		R 5 達成指標	ヒアリングにて状況把握に努める。課題があれば解決のサポートを行う。
		R 5 実績	施設利用者や磯子区の館長連絡会にてヒアリングを実施し、状況把握に努めた。横浜能楽堂休館中、利用者が流れてくることを期待していたが、横浜能楽堂利用団体は、あまり当施設に流れてこず、アクセスの良い都内や川崎の施設を利用している。当施設は「アクセスの課題、小さめの舞台ということもあり、利用するにあたり少しハードルを感じる」という話もいただいた。アクセス面はバスの時刻表の最新版を備え、タクシーの配車番号を掲示する等の対応を行い、舞台については練習利用の促進や昼の見所・美しい庭園等、リラックスできる環境をアピールした。
		R 6 実績	

2 ★	利用団体と活動場所を探している方の懸け橋となるよう、利用団体のメンバー募集等の支援を行う	R 7 実績	
		R 8 達成指標	ヒアリングにて状況把握に努める。課題があれば解決のサポートを行う。
		R 8 実績	
		R 4 実績	活動に興味を持っている方を利用者団体へ紹介したり、HPにて募集情報を掲載し、メンバー募集をサポートした。結果、5名の方を各団体へ紹介した。
		R 5 達成指標	HPへ募集情報を掲載する等、メンバー募集の支援を実施。
		R 5 実績	活動に興味を持っている方を利用者団体へ紹介したり、HPにて募集情報を掲載し、メンバー募集をサポートした。結果、4名の方を各団体へ紹介した。
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	HPへ募集情報を掲載する等、メンバー募集の支援を実施。
		R 8 実績	

ウ 使命2を達成するために重点的に取り組む事項

久良岐能舞台においては伝統芸能の愛好者や鑑賞者の育成こそが最も大切な仕事であると考えています。古来より親しまれてきた芸能を 現代、そしてこの先の未来にも継承していくために、講座の実施や近隣小学校向けの伝統芸能に関する講座を実施し、愛好者の育成に力を入れてまいります。また、学校による施設見学や伝統芸能に関する体験等の受け入れ、事業への招待等を行うことで、次世代が古典技能に触れる機会を提供します。

(3) 使命3 能楽等をはじめとする市民の活動の場となる

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	総来場者数	11,160 人	15,000 人	14,180 人			20,000 人	
2	貸館利用率	能舞台 : 55.3% 和室 : 36.5% 茶室 : 20.2%	能舞台 : 45% 和室 : 29% 茶室 : 9%	能舞台 : 49% 和室 : 30% 茶室 : 21%			能舞台 : 55% 和室 : 38% 茶室 : 15%	
3	貸館利用の相談・広報支援件数	81 件	10 件	43 件			15 件	

イ 定性指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	利用者の状況についてヒアリングにて現状を把握し、発表の場の提供や団体参加者募集のサポート等を行う	R 4 実績	利用者団体にヒアリングし、状況把握に努めた。いまだコロナの影響もあり、外出をためらうメンバーもいるとのことで、なかなか参加人数を集めるのが難しいという話があった。施設では消毒液の設置、アクリルパネルの貸し出し、換気扇を設置し、感染症対策を引き続き行い、安心してご利用できる環境の提供に努めた。
		R 5 達成指標	ヒアリングにて状況把握に努め、課題解決のサポートを行う
		R 5 実績	利用者団体にヒアリングを行い、状況把握に努めた。利用団体は高齢化が進んでおり、メンバーが減少している状況。団体存続のためにも HP へ活動情報を掲載したり、チラシをラックに配架する等、メンバー募集をサポートした。
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	ヒアリングにて状況把握に努め、課題解決のサポートを行う
		R 8 実績	

2 ★	幅広い利用目的でご利用いただけるということをアピールし、多くの市民にご利用いただける環境を提供	R 4 実績	チラシやブログにて利用例を掲載したり、ウェディング提携先のパンフレットに施設を掲載いただいたり、撮影利用の会社へ施設情報を提供し、フォトスポットとしてHPに掲載してもらう等の活動を行った。結果、撮影利用が増加し、稼働率目標を大幅に達成した。
		R 5 達成指標	多くの市民にご利用いただけるよう、広報活動を実施
		R 5 実績	ブログやSNSで撮影利用やウェディング利用等を紹介し、多目的に使えることをアピールした。結果、ウェディングでの利用や撮影利用、演劇、会議等様々な目的で施設をご利用いただいた。稼働率目標もおおむね達成することができた。
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	多くの市民にご利用いただけるよう、広報活動を実施
		R 8 実績	

ウ 使命3を達成するために重点的に取り組む事項

能楽等、伝統芸能での利用を優先としますが、その他の目的での利用についても、能舞台の利用ルールを遵守していただいたうえで貸し出しをいたします。門戸を広げることで、市民の様々な文化芸術活動の支援をいたします。SNSやチラシを使ってアピールし、貸館利用促進につなげます。また、活動の場所を探している方には積極的に声がけし、市民の文化芸術活動の拠点となることを目指します。

(4) 使命4 文化芸術を媒介として地域の力を結びつける

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	地域の施設・団体等と共催・連携して実施する事業数	1 件	1 件以上	1 件			2 件以上	
2	事業参加者数に対する磯子区・南区・港南区在住者の参加者数の割合 (アンケート集計)	49.3%	30%	47.8%			40%	
3	アンケート回収率	79.5%	55%	82.2%			60%	

イ 定性指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	地域の施設・団体等との連携状況のレポート	R 4 実績	南公会堂との共催事業「横浜芸者」公演を実施。他施設と連携することにより、多くの市民に当施設を知ってもらうことができ、知名度向上につながった。
		R 5 達成指標	近隣施設や団体等との連携を図る
		R 5 実績	磯子区施設でのゴールデンウィーク企画に参加したり、自治会と共催している「久良岐まつり」を実施。庭園では自治会による屋台が出展され、能舞台は一般開放し、文化団体の発表の場を提供。629 名の近隣住民が参加し、地域の活性化につながった。
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	近隣施設や団体等との連携を図る
		R 8 実績	
2	連携したことによ	R 4 実績	南公会堂との共催事業「横浜芸者」にてアンケート実

	る地域の声（インタビュー調査）		施。「横浜の文化を受け継いでいけるように、今後も発信して行ってほしい」「久良岐能舞台の存在を初めて知った。今度は施設に行ってみたい」「伝統芸能すばらしいと思いました！」というお声をいただいた。満足度 97%を達成。
		R 5 達成指標	ヒアリング実施。満足度 90%以上
		R 5 実績	久良岐まつりにお越しいただいた来場者、能舞台で発表していただいた文化団体にヒアリング実施。「コロナでしばらくお祭りが中止になっていたのも、久しぶりに開催してくれて嬉しい。またこの季節が来たなと楽しみになる」「普段、なかなか大勢の前で発表する機会がなかったので、たくさんの方にパフォーマンスを見ていただく機会をくれて感謝しております」というお声をいただいた。ヒアリングした方（約 50 名程度）全員、ご満足である声をいただいた。満足度 100%を達成。
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	ヒアリング実施。満足度 90%以上
		R 8 実績	
3 ★	地域の様々な団体や施設と連携し、事業の共催や、地域コミュニティの催しに積極的に参加することで、地域の文化芸術振興を推進	R 4 実績	南公会堂との共催事業「横浜芸者」を実施。昔の横浜の歴史を伝え、横浜から生まれた唄等をプログラムに取り入れることで、横浜文化を発信した。また、磯子区内施設と連携し、区内施設を巡るスタンプラリー企画を実施。磯子区近隣施設のにぎわいづくりに貢献した。連携事業を 2 件実施。
		R 5 達成指標	連携事業を 1 件以上実施
		R 5 実績	磯子区内施設との連携で区内施設を巡るスタンプラリー企画を実施。また、自治会と連携し「久良岐まつり」を実施。能舞台を開放し、市民の発表の場とすることで、市民の文化活動を促進した。連携事業数を 3 件実施。
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	連携事業を 1 件以上実施
		R 8 実績	

ウ 使命 4 を達成するために重点的に取り組む事項

地域の施設や団体と連携し、公共施設として地域活性化のための活動を推進してまいります。施設が地域コミュニティのベースとなり、文化芸術活動を活発に行える環境をつくるこ

とで、人材育成や地域イメージの向上に取り組めます。

令和7年度においては、毎年自治会と連携して開催している久良岐まつりにて、薪能の実施を検討しております。公園管理者と連携し、能楽愛好者に変な人気な薪能を実施することで、より多くの方に久良岐能舞台にお越しいただき、当施設の付加価値向上に貢献したいと考えております。

(5) 使命5 持続可能性を高める施設運営を行う

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	施設の管理瑕疵に起因する事故件数	0 件	0 件	0 件			0 件	
2	法定点検等の実施率	100%	100%	100%			100%	
3	修繕費予算の執行率	28%	90%以上	31%			90%以上	
4	自主的な収入を得るための取組と目標額	2,513,607 円	25 万円以上	273,790 円			25 万円以上	

イ 定性指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	能舞台、能装束、庭園等の適切な保存・管理	R 4 実績	施設は毎日清掃時に点検し、不具合等を見つけた場合は早急に対応した。(障子の張替え、見所用監視カメラ不具合修理等)庭園についても毎日清掃し美観を保ち、倒木の恐れがある木やハチの巣を見つけた場合は迅速に南部公園緑地事務所に連絡し、事故防止に努めた。能装束は普段から除湿剤を使用してカビの発生を防ぐほか、年一回、虫干しも兼ねた装束展示を行ったり、能楽公演にて出演者に貸し出すことで、定期的に状態を確認し、適切な状態で保管した。
		R 5 達成指標	適切な管理を実施。管理不備による事故数 0
		R 5 実績	施設内外を毎日点検し、不具合等を見つけた場合は早急に対応した。(トイレの水漏れ修理、換気扇交換等)実施。庭園は毎日清掃し美観を保ち、倒木の恐れがある木や害虫等の被害を見つけた場合は迅速に南部公園緑地事務所に連絡し、事故防止に努めた。能装束は普段から除湿剤を使用してカビの発生を防ぐほか、年一回、虫干しも兼ねた装束展示を行ったり、能楽公演にて出演者に貸し出すことで、定期的に状態を確認し、適切な状態で保管した。
		R 6 実績	

		R 7 実績	
		R 8 達成指標	適切な管理を実施。管理不備による事故数 0
		R 8 実績	
2	施設の使いやすさや快適さについてのヒアリング（アンケートやインタビュー調査）	R 4 実績	アンケート実施。満足度 100%を達成。 「最寄り駅が遠いのがたまにキズだが、よく整備されており、邦楽器を存分に弾けること、他のジャンルの方々の練習にも触れられること等、日本文化をよく残していて来館者やイベント参加者にとって（日本文化に触れられる）素晴らしい場所だと思います。」といったお声をいただいた。
		R 5 達成指標	アンケート実施。満足度 90%以上
		R 5 実績	アンケート実施。満足度 100%を達成。 「大変使いやすく、有意義なお稽古をする事ができました。本当にありがとうございました。また次回もよろしくお願いいたします。」、「環境も良く、職員さんもアットホームな方々ですごく良いです。駅から遠いのが難ですが、遠くの人にも知ってもらいたいと思います。」といったお声をいただいた。
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	アンケート実施。満足度 90%以上
		R 8 実績	
3	管理運営費推移の要因分析	R 4 実績	毎月実施し、支出の優先度の設定や事業内容の見直しを行った。複合機はリースを止め、本体を購入することで今後のランニングコスト削減を図った。また、事業費のバランス改善を図るため、「横浜市地域の文化芸術活性化支援事業」の助成金を申請する等、改善を図った。
		R 5 達成指標	毎月管理運営費推移の要因分析を行い、収支バランスの改善を図る。
		R 5 実績	毎月実施し、支出の優先度の設定や事業内容の見直しを行った。 事業の収支バランスを図るため、講師と相談の上、一部の講座回数を減らしたり、チラシの配架や SNS での発信により受講生の増加を図った。結果、昨年度に比べ 2 名受講生が増加した。消耗品についても、在庫状況を確認したうえで、適切なタイミングで購入するよう心掛け、「無駄を省くが無理をしない」という方針のもと、経費削減を図った。
		R 6 実績	

4 ★	事故が起こらないように予防措置を行い、小破修繕は自ら行い、経費削減・施設や設備の長寿命化を図る	R 7 実績	
		R 8 達成指標	毎月管理運営費推移の要因分析を行い、収支バランスの改善を図る。
		R 8 実績	
		R 4 実績	毎日施設内外の見回りを行い、不具合の早期発見に努めた。テーブル脚の補強やテーブル金具の修繕等、発見した不具合は職員による小破修繕を実施し、経費削減と施設・設備の長寿命化を図った。
		R 5 達成指標	予防措置の視点で運営を行い、小破修繕は自ら行い、経費削減と施設・設備の長寿命化を図る。
		R 5 実績	毎日施設内外の見回りを行い、倒木の恐れがある個所は速やかに公園管理者に連絡する等、事故が発生する前に対策を行った。庭園内スピーカーの配線補修等、自ら修繕できる不具合は自ら修繕し、経費削減と施設・設備の長寿命化を図った。
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	予防措置の視点で運営を行い、小破修繕は自ら行い、経費削減と施設・設備の長寿命化を図る。
		R 8 実績	

ウ 使命5を達成するために重点的に取り組む事項

歴史ある施設なので、老朽化に伴い、小破修繕等は度々発生しますが、日常点検や定期点検により、最小限にとどめ、安心・安全にご利用いただくとともに、魅力的な美しい環境を維持してまいります。また、安定的な運営を行うため、「無駄を省くが無理をしない」運営を目指します。

令和7年度 「久良岐能舞台」 収支予算書及び報告書

収入の部 (税込、単位：円)

科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
	指定管理料	27,633,000		27,633,000		27,633,000	横浜市より
	利用料金収入	4,455,000		4,455,000		4,455,000	
	自主事業収入	7,413,000		7,413,000		7,413,000	自主事業参加料、講座受講料、等
	雑入	662,000	0	662,000	0	662,000	
	印刷代	0		0		0	コピー代金
	自動販売機手数料	0		0		0	自動販売機手数料
	その他（物販収入・助成金）	662,000		662,000		662,000	物販売上、助成金等
収入合計		40,163,000	0	40,163,000	0	40,163,000	

支出の部

科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費		20,684,000	0	20,684,000	0	20,684,000	
	給与・賃金	18,000,000		18,000,000		18,000,000	
	社会保険料	1,740,000		1,740,000		1,740,000	
	通勤手当	864,000		864,000		864,000	
	健康診断費	80,000		80,000		80,000	
	勤労者福祉共済掛金	0		0		0	該当なし
	退職給付引当金繰入額	0		0		0	該当なし
事務費		2,888,000	0	2,888,000	0	2,888,000	
	旅費	180,000		180,000		180,000	
	消耗品費	1,080,000		1,080,000		1,080,000	コピー用紙・事務用品・コピー機消耗品・等
	会議賄い費	50,000		50,000		50,000	
	印刷製本費	60,000		60,000		60,000	チラシ・チケット・パンフレット・封筒等印刷費
	通信費	420,000		420,000		420,000	NTT・日本郵便・宅配便
	使用料及び賃借料	5,000	0	5,000	0	5,000	
	横浜市への支払分	5,000		5,000		5,000	物販目的外使用料、ドリンクコーナー目的外使用料
	その他	0		0	0	0	
	備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
	図書購入費	10,000		10,000		10,000	参考図書
	施設賠償責任保険	80,000		80,000		80,000	賠償責任保険
	職員等研修費	50,000		50,000		50,000	能楽研修
	振込手数料	156,000		156,000		156,000	銀行振込手数料
	リース料	120,000		120,000		120,000	AED
	手数料	301,000		301,000		301,000	広告宣伝費等、ボランティア保険、粗大ごみ回収等
	地域協力費	276,000		276,000		276,000	自治会費、地域行事参加費等
事業費		9,170,000	0	9,170,000	0	9,170,000	
	自主事業費	9,170,000		9,170,000		9,170,000	
管理費		3,128,000	0	3,128,000	0	3,128,000	
	光熱水費	1,590,000	0	1,590,000	0	1,590,000	
	電気料金	1,530,000		1,530,000		1,530,000	
	ガス料金	0		0	0	0	
	水道料金	60,000		60,000		60,000	
	清掃費	216,000		216,000		216,000	庭園清掃用具購入費、専門清掃委託費
	修繕費	600,000		600,000		600,000	各種小規模修繕費
	機械警備費	432,000		432,000		432,000	警備会社委託費
	設備保全費	290,000	0	290,000	0	290,000	
	空調衛生設備保守	260,000		260,000		260,000	設備保守会社委託費
	消防設備保守	0		0		0	同上
	電気設備保守	0		0		0	同上・館内蛍光灯・舞台照明ランプ・舞台用フィルター等
	害虫駆除清掃保守	30,000		30,000		30,000	
	駐車場設備保全費	0		0		0	
	その他保全費	0		0		0	
	共益費	0		0		0	
公租公課		2,685,000	0	2,685,000	0	2,685,000	
	事業所税	250,000		250,000		250,000	
	消費税	2,165,000		2,165,000		2,165,000	
	印紙税	0		0	0	0	
	その他（ ゴミゼロ回収 ）	270,000		270,000		270,000	ゴミゼロ回収
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）		1,608,000	0	1,608,000	0	1,608,000	
	本部分	1,608,000		1,608,000		1,608,000	一般管理費配賦額
	当該施設分			0		0	
支出合計		40,163,000	0	40,163,000	0	40,163,000	
差引		0	0	0	0	0	